

【令和7年度 豊能町オレンジリボンキャンペーン講演会】

第二弾

「親の手から離れたときに安心して、見守ることができるよう、乳児期から思春期に考えたい子育て」

「学校に行きたがらない」「動画やゲームをやめない」「友だち関係が心配だ」など、親がとまどう子どもの姿への対応とともに、そこに関わることがなぜ必要なのかをお話しします。ぜひ、この機会に子育てのヒントを見つけませんか。
前年度に続く第二弾の講演会です。初めての方もお気軽にお申し込みください。

日時 11月6日(木)

10:15～12:00

10:00 開場

場所 西公民館2階 大会議室

申込み受付 10/17(金)～10/27(月)

※定員に達し次第締め切ります

【問い合わせ・申込み先】

TEL 072-739-3420 (豊能町福祉課)

又は二次元コードから ⇒



※ 託児を希望される場合は、申し込み時にお伝えください

講師 野藤 弘幸
作業療法学博士



【経歴】発達障害領域の作業療法の臨床、常葉大学保健医療学部教授を経て、現在は、育てにくい、言うことを聞かない、学校に行かない、自分でしようとしなない、何を考えているのかわからない、おとながそう思う乳児期から青年期のこどもたちに関わる保育者への研修を行う。

【著書】「発達障害のこどもを生き詰まらせない保育実践
～すべてのこどもに通じる理解と対応（郁洋舎）」

オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

《11月 は秋のこどもまんなか月間です》

シンボルのオレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。



【主催】 豊能町要保護児童対策地域協議会

【協力】 豊能町民生委員児童委員協議会